

中国四国教育学会

第49回大会プログラム

<目次>

大会参加要領	1
大会日程	2
自由研究（第1日）	3
公開シンポジウム	20
自由研究（第2日）	21
大学周辺地図	37
校舎配置図	38
発表会場配置図	39
会場への経路	41

日時 1997年 11月 8日(土)・9日(日)

会場 広島大学

大会参加要領

1. 会場案内

- ・広島大学 教育学部および学校教育学部
- ・広島大学へは、37頁の「大学周辺地図」をご覧ください。
- ・自家用車をご利用の方は、駐車スペースに限りがございますので、できる限り公共交通機関をご利用下さい。

2. 受付

- ・大会第1日(11月8日)、第2日(11月9日)とも、8時30分より行います。
- ・受付場所：広島大学 教育学部1F玄関
- ・大会参加費：正会員 1,500円 学生会員 1,000円
臨時(当日)会員も、1,000円で受け付けております。
- ・今年度までの学会費(昨年度まで4,000円・今年度より5,000円)を未納の方は、併せてお納め下さい。
- ・なお、懇親会の受付も行いますので、是非ともご参加下さい。
参加費：3500円。会場：広島大学生協北2食堂。

3. 『教育学研究紀要』投稿申込

- ・当日受付にて、学会紀要『教育学研究紀要』投稿申し込みを受け付けております。
大会当日しか受け付けませんので、執筆予定の方は、紀要掲載費(個人研究10,000円、共同研究20,000円)とともにお申し込み下さい。
- ・学会紀要に掲載する原稿は、未発表のもので、今大会で発表したものに限りです。
- ・投稿締切は、11月28日(金)とします。

4. 発表要領

- ・研究発表
個人研究 発表：15分 質疑：5分
共同研究 発表：30分 質疑：10分
(ただし、発表者が1名の場合は、個人研究に準じます。)
- ・総括討議 各部会で、最後に20分程度行います。発表者は必ず出席して下さい。
- ・発表者は、レジュメを30部以上ご用意いただき、当日ご持参下さい。万一不足の場合、大会本部ではコピー等いたしかねますのでご容赦下さい。

5. 会場

- ・発表会場は、39～40頁の「発表会場配置図」をご覧ください。
- ・発表会場は、当日講義棟入口にも掲示します。

6. その他

- ・このプログラムは、大会当日必ずご持参下さい。
- ・第1日(土)の昼食は、広大生協北1食堂をご利用いただけます(営業時間 10:30～13:30)。
また、弁当を販売いたします。受付にて弁当券を御購入ください。
- ・第2日(日)については、生協食堂は営業していません。1日目同様、弁当を販売いたします。

7. 連絡先

- ・大会準備委員会
〒739 東広島市鏡山1-1-2
広島大学教育学部(委員長：佐々木正治)
TEL.0824-24-6747(田代研究室)または0824-24-6746(佐々木研究室)
- ・学会事務局
〒739 東広島市鏡山1-1-2
広島大学教育学部教育学研究室内
TEL.0824-24-6738(庶務：福石)
TEL.0824-24-6735(プログラム：竹本)

*発表の取り消しは、速やかに学会事務局まで電話でご連絡下さい。

大会日程

11月8日(土)		11月9日(日)	
8:30 受	付	8:30 受	付
9:15	自由研究発表	p.	9:15 自由研究発表
	「教育の思想と学説Ⅰ」部会	3	「教育の思想と学説Ⅱ」部会
	「教育の歴史Ⅰ」部会	4	「教育の歴史Ⅱ」部会
	「児童・生徒研究」部会	5	「高等教育」部会
	「教育と情報・メディア」部会	6	「教育方法Ⅱ」部会
	「教育方法Ⅰ」部会	7	「カリキュラム」部会
	「授業研究」部会	8	「生涯学習Ⅱ」部会
	「道徳と教育」部会	9	「教師教育と教師文化Ⅱ」部会
	「生涯学習Ⅰ」部会	10	「教育経営」部会
	「教育行政・制度」部会	11	「国語教育Ⅲ」部会
	「教師教育と教師文化Ⅰ」部会	12	「英語教育」部会
	「異文化間教育」部会	13	「数学教育」部会
	「国語教育Ⅰ」部会	14	「体育教育」部会
	「国語教育Ⅱ」部会	15	「家庭科教育」部会
	「社会科教育」部会	16	「日本語教育Ⅱ」部会
	「理科教育」部会	17	「日本語教育Ⅲ」部会
	「音楽教育」部会	18	「幼児教育」部会
	「日本語教育Ⅰ」部会	19	
13:00		13:00	
14:00~14:40	総 会 (教育学部大講義室C201)		
14:50~17:30	シンポジウム (教育学部大講義室C201)	20	
17:45~19:30	懇 親 会 (広大生協 北2 食堂)		

本プログラムに記載されている司会者の氏名は五十音順です。

自由研究発表における共同研究者の氏名は「発表申込用紙」に記入された順序によります。また、○印は発表者です。

第1日 (11月8日)

「教育の思想と学説Ⅰ」部会 (教育学部C116講義室)

司会：藤川 信夫 (広島大学)

森川 直 (岡山大学)

- (1) 9:15 T. W. アドルノ『否定弁証法』における 白銀 夏樹 (広島大学大学院)
科学批判
- (2) 9:35 アメリカにおける批判的教育学の研究(4) 上地 完治 (広島大学大学院)
- (3) 9:55 ヘルバルトの「教育学ゼミナール」に関する一考察 高谷亜由子 (広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 改革教育運動におけるニーチェ受容 松原 岳行 (広島大学大学院)
- (5) 10:45 ナチズムとH.ノール教育学(3) 坂越 正樹 (広島大学)

総括討議 (11:05～)

第1日（11月8日）

「教育の歴史Ⅰ」部会（教育学部C115講義室）

司会：佐藤 尚子（広島大学）

山中 芳和（岡山大学）

- (1) 9:15 近世琉球における官生制度 牧港 由紀（広島大学大学院）
- (2) 9:35 参集者にみる東本願寺学寮の性格 梶井 一暁（広島大学大学院）
- (3) 9:55 近世津藩士の数学教育 佐藤 環（岡山女子短期大学）

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:25 熊本藩郷学稽古所の性格と教育内容 佐川 朋（広島大学大学院）
- (5) 10:45 医術開業試験受験人の履歴 小宮山道夫（広島大学大学院）
- (6) 11:05 松下村塾考 川口 雅昭（山口県史編さん室）

総括討議（11:25～）

第1日(11月8日)

「児童・生徒研究」部会(学校教育学部B206講義室)

司会:相原 次男(山口県立大学)

倉田 侃司(広島経済大学)

- (1) 9:15 道徳的社会化に関する研究 百武 伸文(広島大学大学院)
- (2) 9:35 中等教育学歴からみた日本の地方エリート 渡辺 一弘(広島大学研究生)
研究 -熊本の医療エリートの分析-
- (3) 9:55 児童から見た教師像の研究 鳥生 健吾(愛媛大学大学院)
-叱ることによる影響と効果について-

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 小学生の人間関係に関する調査研究 中村 彰一(鳴門教育大学大学院)
- (5) 10:45 教師のやさしさに関する調査研究 和田 利男(愛媛大学大学院)
- (6) 11:05 学級の人間関係と登校回避感情に関する 山本 穂波(岡山大学大学院)
実証的研究

総括討議(11:25~)

第1日（11月8日）

「教育と情報・メディア」部会（学校教育学部B207講義室）

司会：太田 佳光（愛媛大学）

加野 芳正（香川大学）

- (1) 9:15 情報化と子どもの生活世界の変容 矢野 博史（広島文化女子短期大学）
- (2) 9:35 高等学校における国際理解教育の実証的研究 奥田 信二（愛媛大学大学院）
ーインターネットの利用を通してー
- (3) 9:55 授業経営におけるメディア活用に関する 福本 昌之（松山東雲短期大学）
ー考察

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 学校現場におけるマルチメディア教材作成 ○和上 順子（広島文教女子大学）
支援システムの開発 小西 忠男（広島文教女子大学）

総括討議（10:45～）

第1日 (11月8日)

「教育方法 I」部会 (教育学部 C203講義室)

司会：庄井 良信 (広島女子大学)

杉山 緑 (山口大学)

- (1) 9:15 学級づくりにおけるカウンセリング 山岸 知幸 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 子どもの自己表現に関する研究 (1) 阿武 裕子 (長門市立青海島小学校)
—身体表現を中心に—
- (3) 9:55 「学校参加」についての一考察 田代 高章 (広島大学)
—石橋勝治の実践の今日的課題—

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 学力保障をめざす教育方法の検討 ○米井 公介 (広島大学大学院)
○福田 敦志 (広島大学大学院)
- (5) 11:05 ネットワーク型生活指導論の実践的研究 和田 晋 (広島大学大学院)
—関係性の形成過程を中心に—

総括討議 (11:25～)

第1日 (11月8日)

「授業研究」部会 (教育学部C217講義室)

司会：権藤 誠剛 (島根大学)

三橋謙一郎 (徳島文理大学)

- (1) 9:15 「自由ヴァルドルフ学校」の授業の内容に 沖廣 晴美 (岩国市立河内中学校)
関する一考察
- (2) 9:35 生活世界に根ざす道徳授業の研究 戸崎 徳子 (兵庫教育大学大学院)
—社会的体験的世界の再構成—
- (3) 9:55 授業の現象学的考察 見藤 尚美 (岡山大学大学院)
—対話における生の解明を中心に—

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 授業のわかりやすさに関する研究 竹内 元 (広島大学大学院)
- (5) 10:45 「授業のメタファー」に関する一考察 宮原 順寛 (広島大学大学院)
- (6) 11:05 日本人英語学習者との会話における教師の 坂本亜希子 (広島大学大学院)
フィードバックについて

総括討議 (11:25～)

第1日 (11月8日)

「道徳と教育」部会 (教育学部C104講義室)

司会：山崎 英則 (広島女子大学)

渡邊 満 (兵庫教育大学)

- (1) 9:15 道徳の伝達から道徳の創造へーコミュニケーション的行為の理論に基づく劇化の工夫を通してー 齊藤 照夫 (兵庫教育大学大学院)
- (2) 9:35 道徳授業論の再構築ーコミュニケーション的行為の理論に基づくモデルづくりー 井上 正広 (兵庫教育大学大学院)
- (3) 9:55 コールバーグの道徳教育論に関する一考察 奥野佐矢子 (広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 ドイツ改革教育学とルドルフ・シュタイナー 衛藤 吉則 (新見女子短期大学)
- (5) 10:45 道徳教育の基礎理論 (XI) —シュタイナー 實松 宣夫 (山口大学)
教育における思考と道徳—

総括討議 (11:05～)

第1日 (11月8日)

「生涯学習Ⅰ」部会 (学校教育学部B109講義室)

司会：小池 源吾 (広島大学)

安原 一樹 (兵庫教育大学)

- (1) 9:15 シュプラランガーにおける高齢期の人間形成論 山邊 光宏 (安田女子大学)
- (2) 9:35 メルヴィル・デュイの成人教育思想に関する研究 (1) 中島 正明 (安田女子大学)
- (3) 9:55 生涯学習行動における対人的要因の成人教育学における位置づけ (2) -S.ブルックフィールドのアンドラゴジー論を中心に-

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 中国成人高等教育の概念 熊谷慎之輔 (広島大学大学院)
- (5) 10:45 退職準備教育に関する研究 NG KIT YOONG
(広島大学大学院)
- (6) 11:05 大学開放の検証 (1) 大庭 茂美 (九州女子大学)
-公開講座を事例として-

総括討議 (11:25~)

第1日 (11月8日)

「教育行政・制度」部会 (学校教育学部B208講義室)

司会：織田 成和 (近畿大学)

森川 泉 (広島修道大学)

- (1) 9:15 19世紀末ロンドン大学における学位試験制度改革と歴史教育 —ロイヤル・ホロウェイ・カレッジの事例を中心として— 大中 勝美 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 スコットランド大学カーネギー財団の設立とその活動, 1901-23年 安原 義仁 (広島大学)
- (3) 9:55 南北戦争後における黒人教育の展開 住岡 敏弘 (広島大学大学院)

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:25 アメリカ合衆国における学校選択制度に関する一考察 湯藤 定宗 (広島大学大学院)
- (5) 10:45 A Study of Present Vocational Education in Vietnam MAI HUY QUANG (広島大学大学院)
- (6) 11:05 入学試験制度に関する研究 (2) ○仙波 克也 (広島大学)
—公立高校入試の調査書の実態と課題— ○滝沢 潤 (広島大学大学院)
○吉田 香奈 (広島大学大学院)

総括討議 (11:45~)

第1日(11月8日)

「教師教育と教師文化I」部会(教育学部C215講義室)

司会: 栞原 昭徳(山口大学)

佐竹 勝利(鳴門教育大学)

- (1) 9:15 教師の児童理解の力量形成に関する研究 山崎 優子(広島大学大学院)
- (2) 9:35 短期大学における教員養成の過程に関する 白石 淳
調査研究(2)ー入学から卒業までの初等 (北海道女子大学短期大学部)
教育学科学生への意識調査を通してー
- (3) 9:55 短期大学の女性学教育に関する研究 岡田 典子(広島大学大学院)
ーカリキュラムとその担当教員の属性の変
遷を中心にー

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 保育者の専門性に関するー考察ー全米幼 宗田はるこ(広島大学大学院)
児教育協会(NAEYC)の立場表面文書
Developmentally Appropriate Practice
(DAP)に見られる発達知を中心にー
- (5) 10:45 20世紀転換期アメリカ公立幼稚園の保育者 北野 幸子(広島大学大学院)
たちの変容ーCare giverとしての役割
に着目しながらー
- (6) 11:05 保育者養成の再検討Iー実習を学びとし ○矢藤誠慈郎(岡山女子短期大学)
て成立させるための学内指導の研究(1)ー 岡本 和子
(岡山県立大学短期大学部)
光本 弥生(新見女子短期大学)

総括討議(11:25~)

第1日 (11月8日)

「異文化間教育」部会 (教育学部C214講義室)

司会：石井 均 (岡山県立大学)

中山 修一 (広島大学)

- (1) 9:15 大英帝国下の教育ネットワーク形成と帝国連盟 (II) -教師交流政策とその実態 (1924-1933)- 中村 直人 (九州女子短期大学)
- (2) 9:35 ドイツにおける国際理解教育に関するユネスコ勧告の受容と展開 大野亜由未 (広島大学大学院)
- (3) 9:55 二十世紀初期中国における日本留学帰国者の教育的活動 経 志江 (大分大学大学院)

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:25 日本に定住する難民たちの生活と言語に関する考察 一二三朋子 (神奈川県インドシナ難民定住援助協会)
- 山口 恵理 (東京学芸大学)
- (5) 10:45 在外教育施設における国際交流活動に関する研究 小川 幸治 (広島大学大学院)

総括討議 (11:05~)

第1日(11月8日)

「国語教育Ⅰ」部会(教育学部C114講義室)

司会:世羅 博昭(鳴門教育大学)

吉田 裕久(広島大学)

- (1) 9:15 文集百首の定家 田口裕美子(広島大学大学院)
—漢詩世界と和歌詠作—
- (2) 9:35 「みんないい子」読本(昭22)に関する 吉田 裕久(広島大学)
—考察—
- (3) 9:55 昭和20年代国語単元学習における評価の考察 河野 智文(広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 「経験化」に着目した国語単元学習の研究 鎌田 高明(広島大学大学院)
- (5) 10:45 詩の鑑賞を深めるための学習指導の組織化 中谷 雅彦(福岡教育大学)
—昭和31年版「学習指導の研究」を中心に—
- (6) 11:05 戦後古典教育実践史の研究 渡辺 春美(大阪府立和泉高等学校)
—昭和30年代を中心に—

総括討議(11:25~)

第1日 (11月8日)

「国語教育II」部会 (教育学部C113講義室)

司会：大西 道雄 (安田女子大学)

田中 智生 (岡山大学)

- (1) 9:15 言語発達の契機についての一考察 牧戸 章 (滋賀大学)
- (2) 9:35 作文教育における「書き直し」の研究 真木 昭久 (広島大学大学院)
- (3) 9:55 作文鑑賞力に関する発達の研究 中西 淳 (愛媛大学)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 「教育・国語教育」論の基底 (4) 田中 俊弥 (大阪教育大学)
—国分一太郎稿「児童詩教育読本」を中心に—
- (5) 10:45 シュミューダー説の果たした役割 前田 真証 (福岡教育大学)
—明治・大正時代における文種の配列に着目して—

総括討議 (11:05～)

第1日 (11月8日)

「社会科教育」部会 (教育学部C108講義室)

司会：片上 宗二 (広島大学)

森分 孝治 (広島大学)

- (1) 9:15 アメリカにおける「統合社会科」の系譜 宮兼和公子 (広島大学大学院)
-1920年代の動向を中心として-
- (2) 9:35 地域社会史学習の論理 藤瀬 泰司 (広島大学大学院)
- (3) 9:55 リテラシー育成のための社会科単元構成 宮崎 修子 (広島大学大学院)
-CH-SSプロジェクトを手がかりとして-
- (4) 10:15 小学校産業学習の授業改善 (2) 岡崎 誠司 (広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 10:45 「6・3教室」誌上における初期社会科論 小林 理映 (広島大学大学院)
争の争点 -初期社会科の本質の究明をめ
ざして-
- (6) 11:05 歴史認識形成のための技能育成の論理 小川真理子 (広島大学大学院)
- (7) 11:25 コンピュータ・シミュレーションゲームに 安部 博貴 (広島大学大学院)
よる社会認識形成の論理 -『キャピタリ
ズム』の場合-
- (8) 11:45 経済認識の発達要因に関する調査的研究 加藤 寿朗 (愛媛大学)

総括討議 (12:05~)

第1日 (11月8日)

「理科教育」部会 (学校教育学部B 107講義室)

司会：小山 正孝 (広島大学)

V.U. マンザーノ (広島大学)

- (1) 9:15 理科における学習指導方法と教育効果の相関に関する研究 - 小学校第5学年「てこ」単元を例として - 濱田 崇裕 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 電気回路の認知における文脈依存性に関する研究 林山 誠晴 (広島大学大学院)
- (3) 9:55 イギリスにおける前期中等物理教育に関する研究 (2) - GCSE試験における発展的内容 (Subject Extension) を中心にして - 坂田 愛 (広島大学研究生)

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:25 理科の授業に現れるジェンダーに関する研究 - 子どもの行動の分析を中心として - 赤井 玄 (広島大学大学院)
- (5) 10:45 中国における中等理科教育史 - 清末民初を中心に - 金 京沢 (広島大学大学院)
- (6) 11:05 学習者の初等電磁気概念と教育課程の関わりに関する研究 (3) - 日韓比較を中心として - 平野 俊英 (広島大学大学院)

総括討議 (11:25~)

第1日(11月8日)

「音楽教育」部会(教育学部C109講義室)

司会:長島 真人(鳴門教育大学)

野村 幸治(広島大学)

- (1) 9:15 発達段階に応じた鑑賞教育内容(1) 森分 治美(広島大学研究生)
—小学校中学年学習指導実践の分析を通して—
- (2) 9:35 須永克己の音楽鑑賞教育論の研究(3) 寺田 貴雄
(エリザベト音楽大学大学院)
- (3) 9:55 異化としての音楽科授業の構想と展開 岡本 信一(広島大学研究生)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 学級経営に関する一考察 —音楽を中心に 種村 由加
して— (広島文教女子大学大学院)
- (5) 10:45 保育学科学生の音楽指導に関する研究(1) 野村 公江(倉敷市立短期大学)

総括討議(11:05~)

第1日(11月8日)

「日本語教育I」部会(教育学部C102講義室)

司会:大浜るい子(広島大学)

奥田 邦男(広島大学)

- (1) 9:15 日本語の可能表現に関する一考察 湯原 実香(広島大学大学院)
- (2) 9:35 日本語慣用表現に関する研究(IV) 戸田 利彦(比治山大学)
- (3) 9:55 方言とコードスイッチング(2) 埴田美有紀
—話題内推移を中心に—
- (4) 10:15 韓国人の日本語学習者における助詞の誤用 金 仁炫(朝鮮大学校)
分析

—————<休憩 10分>—————

- (5) 10:45 日本語教室内および教室外における第二言語不安 元田 静(広島大学大学院)
- (6) 11:05 外国人学習者の誤り易い日本語表現 谷口 秀治(広島大学非常勤)
—活用・接続形式の問題を中心に—
- (7) 11:25 話し手の不確かさを表す否定疑問文の習得 家村 伸子(広島大学)
に関する研究

総括討議(11:45~)

第1日(11月8日) 14:50~17:30

公開シンポジウム

岐路に立つ教員養成 —教養審答申と教員養成のあり方—

(教育学部大講義室C201)

【司会】 二宮 皓(広島大学)
南本 長穂(愛媛大学)

【提案者】 1)教養審答申当事者の立場から
麻生 誠(放送大学教授, 教育職員養成審議会委員)
2)私立大学の立場から
五十嵐二郎(広島文教女子大学学長)
3)教育実践の立場から
松陰 正行(広島市立国泰寺中学校校長, 広島県公立中学校長会会長)
4)国立大学の立場から
高岡 信也(島根大学教育学部助教授)

【主旨】

近年の少子化の傾向や学校の危機的状況を受け、教員養成のあり方をめぐる問題は教育関係者にとって切実な問題として盛んに議論されるようになってきた。事実、教員養成系学部のゼロ免コースへの改組をはじめ、これまでに各方面で様々な改革の努力がなされてきた。

しかし、今や教員養成のあり方は国民的課題として認識されるに至り、根本的な改革が開始されようとしている。たとえば、教員需要の低下への対応として打ち出された教員養成系学部の学生定員五千人削減計画は、来年度からの実施がすでに決定している。また、先に発表された教育職員養成審議会中間報告では教員養成のあり方に対する抜本的な改革の提言がなされ、教科専門と教職専門のあり方、特に教職専門に関係する科目の充実や教育実習の一層の充実が求められるとともに、新たに福祉施設等での実習も求められている。このように我が国の教員養成はまさに岐路に立たされているといえる。

本シンポジウムでは、特に教育職員養成審議会の報告に焦点を当て、同審議会が目指す改革の主旨や狙いを同審議会委員の先生からお聞きするとともに、国立大学、私立大学及び学校(中学校)それぞれの立場からの意見を交えつつ活発な研究・討議を行い、将来の教員養成のあり方について模索していきたいと考える。

第2日 (11月9日)

「教育の思想と学説II」部会 (教育学部C116講義室)

司会：坂越 正樹 (広島大学)

山邊 光宏 (安田女子大学)

- (1) 9:15 フレーベルの幼稚園教師論 秋本 篤志 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 フレーベルのヘルバ・プランに関する一考察 松村 尚子 (広島大学大学院)
- (3) 9:55 モンテッソーリ初期教育思想に関する一考察 (II) 山内 紀幸 (広島大学大学院)

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:25 ハンブルク共同体学校における両親の位置づけ 小林万里子 (広島大学大学院)
- (5) 10:45 一八世紀啓蒙主義思想とペスタロッチー — J. G. ズルツァーの教育論 — 上畑 良信 (長崎県立大学)
- (6) 11:05 19世紀アメリカにおける学校音楽教育研究 (XIX) — ペスタロッチ主義唱歌教授法の導入における問題 — 長島 真人 (鳴門教育大学)

総括討議 (11:25～)

第2日（11月9日）

「教育の歴史II」部会（教育学部C115講義室）

司会：大林 正昭（広島大学）

佐藤 環（岡山女子短期大学）

- (1) 9:15 官立愛知外国語学校・同英語学校における
外国教師の雇用状況と教育活動 皿田 琢司（岡山理科大学）
- (2) 9:35 『米沢有為会雑誌』記事の分析 渡辺 言美（山口県県史編さん室）
- (3) 9:55 日本における児童自治概念の変遷と課外活
動との関係 楠本 恭之（広島大学大学院）

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 大正期から昭和初期における広島高等師範
学校附属小学校に見られる音楽教育観 三村 真弓（安田女子大学非常勤）
- (5) 10:45 戦後授業実践史における斎藤喜博の位置
(III) 荒巻 敦（広島大学大学院）

総括討議（11:05～）

第2日（11月9日）

「高等教育」部会（学校教育学部B206講義室）

司会：河野 員博（広島県立大学）

西根 和雄（広島大学）

- (1) 9:15 大学生の経済的価値意識に関する研究 李 東林（広島大学大学院）
—中日比較を中心に—
- (2) 9:35 中国の師範大学における就職過程に関する 姜 星海（広島大学大学院）
研究 —男女格差を中心に—
- (3) 9:55 大学への進学決定要因に関する研究 作田 良三（広島大学大学院）
—大学間・学部間の比較を中心として—

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 ポスト大衆化段階と公立大学 天野 智水（広島大学大学院）
—発展と現状—
- (5) 10:45 現代青年層の情報行動 伊藤 一統（土佐女子短期大学）
—女子短大生の事例を中心に—
- (6) 11:05 大学生の生活意識・社会意識に関する国際 齋藤 清三（吉備国際大学）
比較調査
○赤木 恒雄（倉敷芸術科学大学）
○小山 悦司（倉敷芸術科学大学）
河野 昌晴（倉敷芸術科学大学）

総括討議（11:45～）

第2日 (11月9日)

「教育方法II」部会 (学校教育学部B207講義室)

司会：小林洋一郎 (鳥取大学)

湯浅 恭正 (香川大学)

- (1) 9:15 ヴィゴツキー教育理論に基づく英語読解指導 峯石 緑 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 Vygotsky 理論に基づく数学的概念の獲得過程の考察 (3) 吉田 香織 (広島大学大学院)
- (3) 9:55 教育実践における子ども理解 藤井 啓之 (愛知教育大学)

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:25 知的障害者の表現活動に関する一考察 仲田 仁
(広島 YMCA 健康福祉専門学校)
- (5) 10:45 能力概念をめぐって 小野 隆信
- (6) 11:05 英語放送と映画を教材とした英語教育の実践研究 小池 直己 (大東文化大学)

総括討議 (11:25～)

第2日(11月9日)

「カリキュラム」部会(教育学部C217講義室)

司会:池野 範男(広島大学)

小林 一久(広島大学)

- (1) 9:15 小学校法教育における内容構成原理 三好 勝美(広島大学大学院)
ーニューヨーク州小学校法教育ガイド
『法の下でともに生きる』の場合ー
- (2) 9:35 自国史内容編成の視座 ーアメリカ史教育 小野 順子(広島大学大学院)
論争を手がかりとしてー
- (3) 9:55 戦後「総合学習」の再検討(2) 高橋 英児(広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 戦後における本郷プランの史的研究 藤原 正憲(広島大学大学院)
- (5) 10:45 球技スポーツ教材化の視点と学習指導 呉 軍(広島大学大学院)
- (6) 11:05 体育科教育における「教科内容研究」の 江刺 幸政(広島大学)
視点と課題

総括討議(11:25~)

第2日(11月9日)

「生涯学習II」部会(学校教育学部B109講義室)

司会:赤木 恒雄(倉敷芸術科学大学)
清國 祐二(島根大学)

- (1) 9:15 川合信水における青年教育実践 田中 卓也(広島大学大学院)
- (2) 9:35 企業の経営戦略と社会的責任 -生涯学習の展開における一考察- 末田 紘(マツダ株式会社)
- (3) 9:55 博物館における成人のエンパワーメント 白石 義孝(広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 企業内教育としてのQCサークル活動に関する研究 金 海燕(広島大学大学院)
- (5) 10:45 イギリスにおけるシティズンシップの教育 福伊 智
- (6) 11:05 生涯学習ボランティアに関する調査研究 -ボランティア観とボランティア活動の関連性-

総括討議(11:25~)

第2日(11月9日)

「教師教育と教師文化II」部会(教育学部C215講義室)

司会:岡本 徹(広島修道大学)

川地 洋一(福山大学)

- | | | | |
|-----|------|--|--|
| (1) | 9:15 | ウォリントン・アカデミーの教師たち
—経歴と活動を中心に— | 田中真貴子(広島大学大学院) |
| (2) | 9:35 | THE 1984 TEACHER EDUCATION
REFORM IN MEXICO — FOCUSING
ON THE CURRICULUM OF NORMAL
SCHOOL — | LOPEZ TINAJERO MARIA
NATIVIDAD
(広島大学大学院) |
| (3) | 9:55 | 新任教師の資質能力向上に関する研究
—教員養成と初任者研修を中心に— | MYINT MYINT SAN
(広島大学大学院) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|---|------------------|
| (4) | 10:25 | 若い教師の力量形成に対するモチベーショ
ンの考察(その2) | 中村 卓夫(浜田市立石見小学校) |
| (5) | 10:45 | 家庭科教員養成における模擬授業の検討
(3) —教育実習指導にあたる附属学校
教官の要望を中心として— | 鳥井 葉子(鳥取大学) |
| (6) | 11:05 | 学校教育における社会人活用についての研究 | 金 甫燁(広島大学大学院) |

総括討議(11:25~)

第2日 (11月9日)

「教育経営」部会 (学校教育学部B208講義室)

司会：林 孝 (広島大学)
福本 昌之 (松山東雲女子大学)

- (1) 9:15 日本語教師の授業経営についての事例研究 楊 吉萍 (鳴門教育大学大学院)
- (2) 9:35 小学校中学年の学級活動における教師の指導性 木村 正信 (広島市教育センター)
- (3) 9:55 子どもの「問題」への取り組みにおける連携に関する考察 村上 政紀 (広島大学大学院)

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:25 学校・環境に関する研究III —アートの学校・環境づくり— 賈 寛恒 (榊馬印)
- (5) 10:45 学年経営における教育目標と教育理念 ○諏訪 英広 (徳島文理大学)
○別惣 淳二 (旭川荘厚生専門学院)
- 総括討議 (11:25～)

第2日 (11月9日)

「国語教育Ⅲ」部会 (教育学部C114講義室)

司会：大槻 和夫 (広島大学)

三浦 和尚 (愛媛大学)

- (1) 9:15 読む力の評価 —読みの構えを視点として— 松友 一雄 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 説明的文章の論理の記述 間瀬 茂夫 (鳴門教育大学)
- (3) 9:55 国語科教育の思想哲学を求めて —国語科 岡屋 昭雄 (佛教大学)
教育法の講義の成立条件—

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:25 近代国語教育論研究 大塚 浩 (静岡大学)
- (5) 10:45 ドイツ国語教授学の今日的課題 (2) 土山 和久 (兵庫教育大学)
—中等国語学力の問題—

総括討議 (11:05～)

第2日 (11月9日)

「英語教育」部会 (教育学部C104講義室)

司会：松本 憲尚 (広島大学)

三浦 省五 (広島大学)

- (1) 9:15 「whose + 名詞句」の難易度決定要因の
探求：「名詞句の接近度階層」のミクロ的
応用の可能性 伊藤 彰浩 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 日本人英語学習者の聴解活動における困難
点の分析 吉富 晶子 (広島大学大学院)
- (3) 9:55 日本人EFL学習者の聴解における語彙
反応潜時の短縮について 山口 智子 (広島大学大学院)
- (4) 10:15 日本人英語学習者の自由英作文の特徴に
関する一考察 多田 絵美 (広島大学大学院)

————— <休憩 10分> —————

- (5) 10:45 英作文指導における内容・構成面に焦点を
あてたタスクに関する研究 西本まり子 (広島大学大学院)
- (6) 11:05 音読に関する実証研究 (2) : 音読方法に
焦点をあてて ○小山 敬一 (兵庫教育大学大学院)
田邊 祐司 (山陽学園大学)
- (7) 11:25 日本人の英語学術論文におけるレトリック
構造 大野 秀樹 (広島大学大学院)
- (8) 11:45 英語学習における不安に関する調査研究
—福岡地区の大学生を対象に— 鶴田 八郎 (中村学園大学)

総括討議 (12:05～)

第2日(11月9日)

「数学教育」部会(学校教育学部B107講義室)

司会:小山 正孝(広島大学)

中原 忠男(広島大学)

- (1) 9:15 位相的内容の教材化に関する研究 横山 達弘(広島大学大学院)
- (2) 9:35 わり算の文章題における児童の解決行動に関する研究(Ⅱ) 新宮 知泰(岡山大学大学院)
- (3) 9:55 数学的概念の認識における二面性に関する考察(3) 井上 芳文(広島大学大学院)
- (4) 10:15 大学生のもつ証明観の特徴 小林 弘典(岡山大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 10:45 空間幾何教育における児童・生徒の内的表象の研究(3) 影山 和也(広島大学大学院)
- (6) 11:05 方程式の問題解決における立式過程に関する研究(3) 岡田恵美加(広島大学大学院)
- (7) 11:25 数学的問題解決におけるメタ認知の役割に関する研究 加藤 久恵(広島大学大学院)
- (8) 11:45 児童の分割ストラテジーについての一考察 平井 安久(岡山大学)

総括討議(12:05~)

第2日(11月9日)

「体育教育」部会(教育学部C214講義室)

司会:安藤 幸(鳴門教育大学)

松岡 重信(広島大学)

- (1) 9:15 「自ら学ぶ力」の育成に関する体育科教育の
実践課題 李 捷(広島大学大学院)
- (2) 9:35 協応能と情動 萩原 仁
- (3) 9:55 ネパールにおける体育教育の実情(VII) 松岡 重信(広島大学)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 「近代化」による社会変化と伝統的娯楽と
の関係について —ハワイ・サーフィンを
中心に— 加藤 卓也(広島大学大学院)
- (5) 10:45 舞踊即興者の運動選択の検討 ○安藤 幸(鳴門教育大学)
— earlier material と current improvised 調枝 孝治(広島大学)
behavior の比較を通して—
- (6) 11:05 体育科教育における固有の認識と体育教材 石田 智巳(広島大学大学院)
の特徴
- (7) 11:25 ミニ・ラグビーにおけるパス攻撃の指導法 ○荒木 祥一(広島大学大学院)
に関する研究 西村 清巳(広島大学)
佐賀野 健(広島大学大学院)
- 総括討議(11:45~)

第2日(11月9日)

「家庭科教育」部会(教育学部C113講義室)

司会: 佐藤 園(岡山大学)
田結庄 順子(広島大学)

- (1) 9:15 大英帝国下における家庭科教育に関する一考察 ○片岡 美子(九州女子大学)
○小林 久美(九州女子短期大学)
- (2) 9:55 占領下の日本における家庭科教育の成立と展開(VI) 柴 静子(広島大学)

—————<休憩 10分>—————

- (3) 10:25 誕生寺プラン(1949)にみられる家庭科の構想 —岡山県における初期家庭科教育実践史研究(III)— 大倉 暁子(岡山大学大学院)
- (4) 10:45 環境教育への試み—「食」を中心として— 小原 朝子
(広島文教女子大学大学院)
- (5) 11:05 ドイツにおける環境教育(1) 井上 静香(広島大学大学院)
- (6) 11:25 日本における消費者教育の成立過程 周 暁虹(広島大学大学院)
- (7) 11:45 流行をめぐる学習がもたらす女子短大生の衣生活観 田中 美貴(広島文化女子短期大学)

総括討議(12:05~)

第2日 (11月9日)

「日本語教育II」部会 (教育学部C102講義室)

司会：縫部 義憲 (広島大学)

渡辺 久美 (広島経済大学)

- (1) 9:15 日本語における終助詞「ね」の機能 西山 令子 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 複合動詞に関する認知言語学的考察 大山シアノ (お茶の水女子大学大学院)
- (3) 9:55 「お～する」表現に関する一考察 劉 恩聖 (広島大学大学院)
- (4) 10:15 広島方言の文末の「かね」に関する研究 熊野 七絵 (広島大学大学院)

————— <休憩 10分> —————

- (5) 10:45 気づかれない広島方言に関する研究 長岡 順子 (広島大学大学院)
- (6) 11:05 日本語の「ダ」と韓国語の「ida」に関する一考察 宋 承姫 (広島大学大学院)
- (7) 11:25 韓国人ソウル方言話者の日本語の“end focus”における母語の干渉
一句や節の末尾の助詞を中心に

総括討議 (11:45～)

第2日(11月9日)

「日本語教育Ⅲ」部会(教育学部C203講義室)

司会: 浮田 三郎(広島大学)

迫田 久美子(広島大学)

- (1) 9:15 あいづちの談話展開上の機能
○大浜るい子(広島大学)
○山崎 深雪(広島大学大学院)
○永田 良太(広島大学大学院)
- (2) 9:55 日本語教育と異文化理解
石田 孝子(山口大学非常勤)
- (3) 10:15 読解における日本語母語話者と日本語学習者の要約過程
山田あづさ(広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:45 動詞の自他の習得状況
島崎ゆうこ(広島大学大学院)
- (5) 11:05 学習者中心の直接法について
古別府ひづる(山口県立大学)
- (6) 11:25 バイリンガル児の言語発達研究(5)
○奥田 邦男(広島大学)
○奥田 久子(広島修道大学)

総括討議(12:05~)

第2日(11月9日)

「幼児教育」部会(教育学部C108講義室)

司会:大塚 忠剛(愛媛大学)

河野 利津子(比治山女子短期大学)

- (1) 9:15 明治・大正期における早(期)教育論に 大江 昌恵(広島大学大学院)
関する研究
- (2) 9:35 子どもに関する「科学」の発展とその影響 村田 恵子(広島大学大学院)
- (3) 9:55 幼児のごっこ遊びにおける仲間間の共有に 小山 優子(広島大学大学院)
ついて
- (4) 10:15 遊具遊びの考察 一園庭と公園を中心に一 土井 祥代(愛媛大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

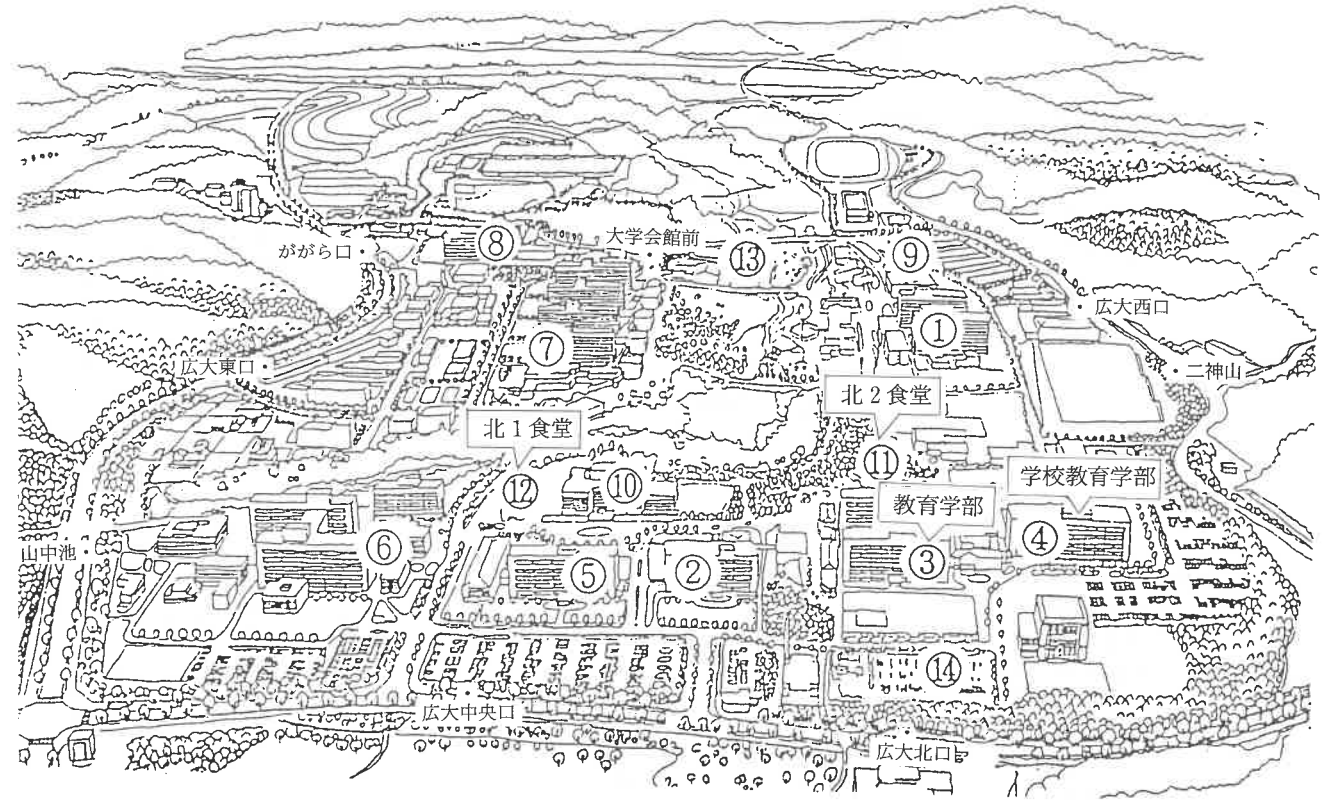
- (5) 10:45 子どもの遊び場面におけるルール利用に 真宮美奈子(広島大学大学院)
ついて
- (6) 11:05 幼児期における感性教育に関する一考察 藤田由美子(広島文教女子大学大学院)
- (7) 11:25 保育における規範の扱いについて 坪井 貴子(中九州短期大学)

総括討議(11:45~)

広島大学周辺図

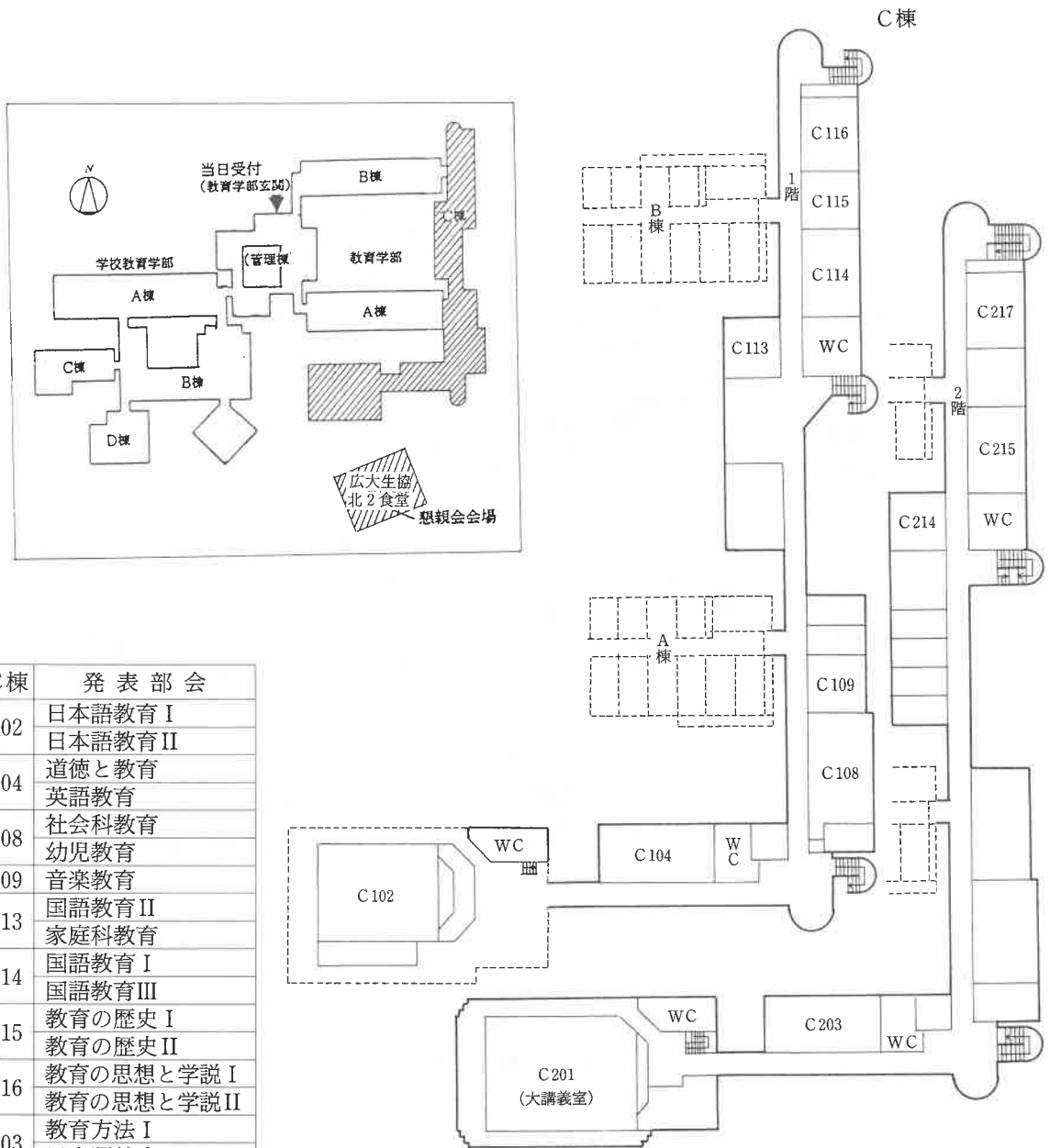


教育学部周辺図



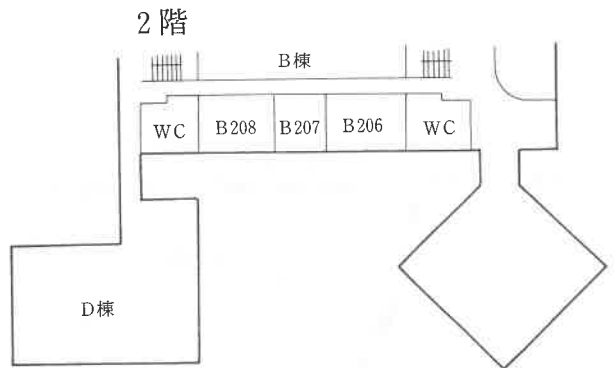
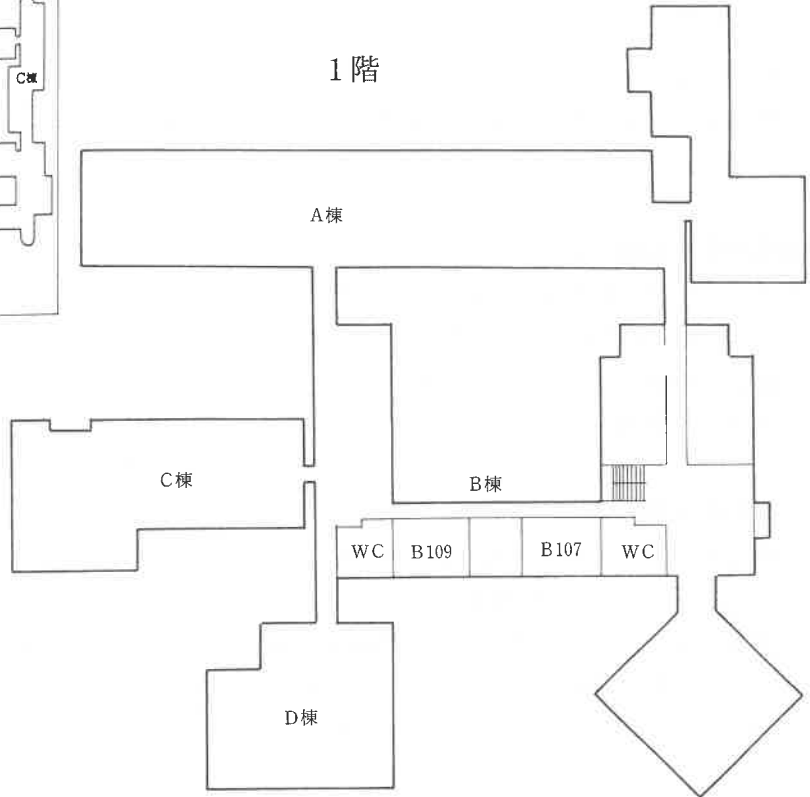
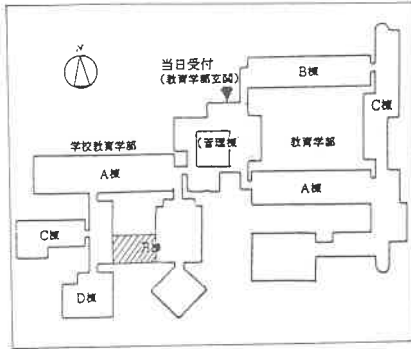
- ①総合科学部 ②文学部 ③教育学部 ④学校教育学部 ⑤法学部・経済学部
 ⑥理学部 ⑦工学部 ⑧生物生産学部 ⑨国際協力研究科 ⑩中央図書館
 ⑪懇親会会場(北2食堂) ⑫北1食堂 ⑬大学会館 ⑭教育学部駐車場

発表会場配置図 (教育学部)



C棟	発表部会
102	日本語教育 I 日本語教育 II
104	道徳と教育 英語教育
108	社会科教育 幼児教育
109	音楽教育
113	国語教育 II 家庭科教育
114	国語教育 I 国語教育 III
115	教育の歴史 I 教育の歴史 II
116	教育の思想と学説 I 教育の思想と学説 II
203	教育方法 I 日本語教育 III
214	異文化間教育 体育教育
215	教師教育と教師文化 I 教師教育と教師文化 II
217	授業研究 カリキュラム

発表会場配置図 (学校教育学部)



B棟	発表部会
107	理科教育 数学教育
109	生涯学習 I 生涯学習 II
206	児童・生徒研究 高等教育
207	教育と情報・メディア 教育方法 II
208	教育行政・制度 教育経営

会場への経路

【JR利用の場合】

(1) JR山陽本線利用の場合

JR西条駅で下車。西条駅から会場までバスをご利用になる場合は、「広大北口」でお降り下さい (280円)。

(2) 新幹線利用の場合。

東広島駅で下車。東広島駅から会場まではタクシーをご利用下さい (約1700円)。土日はバスが運休になっています。

【新広島空港利用の場合】

空港からJR山陽本線白市駅までバスがでています (380円)。

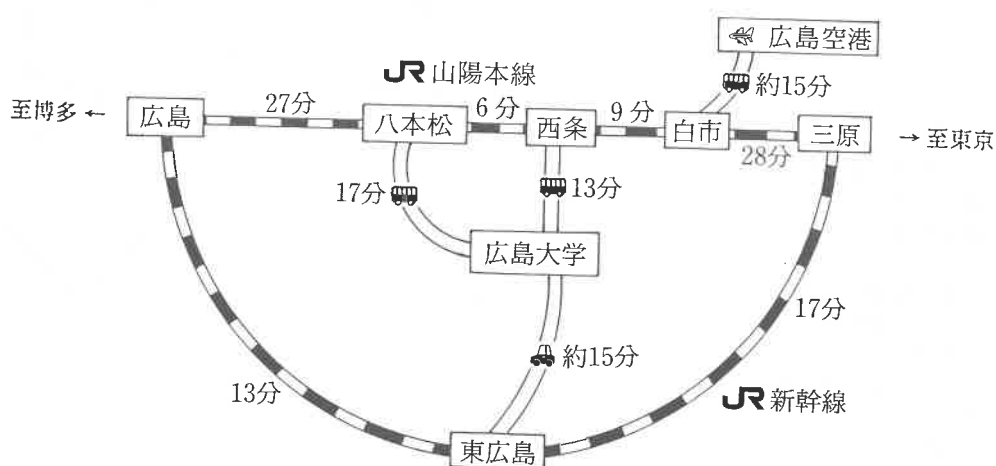
JR白市駅-西条間は190円です。

空港から会場までタクシーをご利用になる場合の料金は、高速道路を利用した場合、高速料金を含めて約7000円です。

【自家用車利用の場合】

山陽自動車道をご利用の場合は西条I.C.でお降り下さい。インターから会場までの所要時間は約20分です。主な経路は次のようになります。まず料金所を出てすぐの交差点を右折し、国道375号線を「呉・黒瀬」方面へ直進約3.4km、つきあたりを右折して下さい。次に二つ目の信号を左折すると「ブルーパール」へ出ます。「ブルーパール」は広島大学に通じる幹線道路です。なお、広島大学構内には無料の駐車場がございますのでご利用下さい。

「交通案内」



プログラムの訂正

中国四国教育学会第49回大会プログラムに、下記の誤りがございました。
お手数とは存じますが、ご確認の上、ご訂正下さいますようお願い申し上げます。

p. 28 「教育経営」部会

司会者の所属

福本昌之（松山東雲女子大学） → 福本昌之（松山東雲短期大学）